

鹿児島県

〔編集・発行〕鹿児島県奄美パーク
鹿児島県大島郡笠利町節田1834
電話 (0997) 55-2333
FAX (0997) 55-2612
<http://www.amamipark.com/islandinfo/>

Vol. **1**
2002 2月

奄美パークだより

奄美パークの概要
イベントステージでの活動状況
常設展示・企画展示
奄美パークからのお知らせ



倉崎海岸

概要



奄美パークへようこそ

奄美観光の目玉として、鹿児島県が奄美大島北部笠利町の奄美空港近くに建設していた「奄美パーク」が去年の9月30日にオープンしました。奄美パークは旧空港跡地に設置されていて、広さ約7.3ヘクタール、総事業費は約76億円となっています。

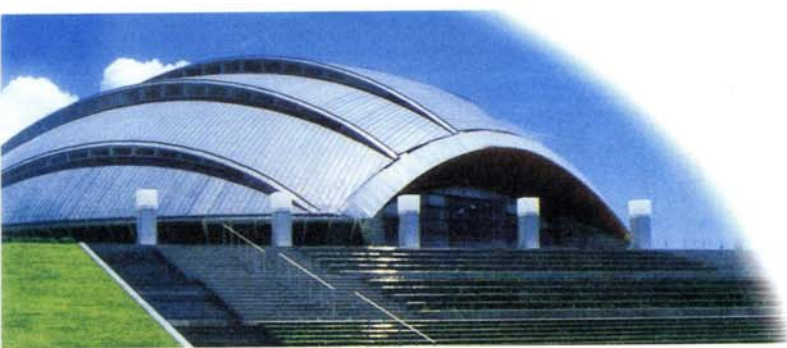
奄美パークは、奄美の自然や文化を紹介する「奄美の郷」と、奄美の自然を描き集大成させた孤高の日本画家「田中一村」の作品を紹介する「田中一村記念美術館」の2つの施設を中核にもつ公園施設です。

園長兼記念美術館館長は、宮崎緑（元NHKキャスターで、現在千葉商科大学助教授）さんです。



宮崎 緑 園長





総合展示ホール（有料）▶

奄美の自然と暮らしの様子を実物大模型や映像、写真で分かりやすく紹介しています。奄美の文化や歴史を「海の道」、「シマ（集落）の道」、「森の道」と大きく3つに分けてあり、それぞれのところをめぐりながら、奄美の魅力を体感できるコーナーとなっています。



◀奄美シアター（有料）

奄美の美しい自然等を描いた「亜熱帯の輝き〜奄美の海と森の物語」をハイビジョン映像で上映しています。



奄美の郷

▲奄美の郷

貝殻をイメージした外観となっており、奄美の美しい自然や、歴史、文化を映像や展示などで楽しく紹介するとともに、人々の交流の場になっています。

奄美の郷の中には、総合展示ホール、奄美シアター、遊びの庭、アイランドインフォメーション、イベント広場、レストラン、売店があります。



▲アイランドインフォメーション

個性的な奄美の島々の美しい自然を映像や写真で紹介しており、魅力的な最新情報入手できます。特産品の展示も行われています。



▲イベント広場

奄美の島唄や踊りが常時大スクリーンに映像で流れるとともに、様々なイベントの会場になります。



▲遊びの庭

瀬戸内町にあった家屋を移設した昔の民家で、奄美の「伝説や昔話」を映像で紹介するとともに、大島紬の機織などを紹介しています。

※その他に、合成画像により来園者が八月踊りを疑似体験できるコーナーもあります。

田中一村記念美術館



▲図書資料室

芸術関係の書籍を閲覧できます。

▼ガイダンス室

「奄美に描く 画家田中一村 その生と死」を上映しています。清貧のなかにも日本画を描くことにひたむきに取り組んだ一村の映像を紹介するとともに、画家としての生き様など一村の人間的魅力を紹介します。



▲企画展示室

各種の企画展が開催されるとともに、絵画教室等が開催されます。



▲常設展示室

田中一村の絵を「幼年期から千葉時代」・「千葉時代から奄美まで」・「奄美時代の代表作」の3期に分けて鑑賞できるとともに、作品を通じて奄美の自然の奥深さが感じられます。県所蔵の一村の作品は現在151点です。このうち常時約45点を展示し、3ヶ月ごとに作品を入れ替えます。

▼田中一村記念美術館

高倉をイメージした三連の建物で、奄美に移住し、奄美の自然を描き続け、研ぎ澄まされた観察力と卓越した表現力で独特の画業を集大成させた田中一村の絵が時代を追って鑑賞できます。



イベントステージ での活動状況

- サザンウェルフェアーズ
大島支庁福祉課の皆さんがメン
バーとなって構成



- 名瀬市みちびき会
名瀬市有屋町に在住の皆さん



- 大島北高吹奏楽部



- 浜千鳥会
笠利町に在住の皆さん



- 奄美高校 ア・カペラ同好会



早くも10万人突破！

12月22日、奄美パークへの来園者数が10万人を突破し、関係者による記念セレモニーを行いました。開園からわずか3ヶ月足らずでの達成に宮崎園長は「地元の方が奄美パークをとっても愛してくださっている。新しい文化交流、創造の場として今後も多くの人に利用していただきたい。」などと語った。



冬折目（ふゆうんめ）コンサート

12月22日奄美の郷イベント広場では「冬折目（ふゆうんめ）コンサート」が行われました。大島北高生によるハンドベル演奏、また同高の北大島太鼓



が和太鼓やチジンを組み合わせた演奏を披露しました。第一部の大笠利わらべ島唄クラブによる島唄や八月踊りには、会場が拍手で沸きました。第二部のナゼ・フロイントコールは、童謡からアメリカ民謡、賛美歌まで多彩な楽曲を発表、見事なハーモニーで聴衆を酔わせました。

その他、奄美の郷レクチャールームでは、アメリカンフラワー体験コーナーと題して、季節にあった装飾インテリア教室を親子で楽しみました。



10年後の私への手紙

1月26日（土）奄美パーク出会いの広場で、群島内の子どもたちから集まった「10年後の私への手紙」をタイムカプセルに収納するセレモニーを行いました。地元の小学校の子ども9人と宮崎園長が丁寧に埋め、10年後の自分に夢を託しました。カプセルは、奄美パークの10周年に当たる2010年10月1日に開封されます。



奄美パーク春まつり

島じまの
饗宴



与論島だより
●かりゆしバンド 2/17
【プロフィール】島の民謡を取り入れながら、新しいヨロンの歌をつくり、歌う「かりゆしバンド」はヨロン島にはなくてはならないグループ。
田畑哲彦さんを中心に96.9月に発足。各種イベント、コンサートに出演。CDも発売されている。



喜界島だより
●オオゴマダラ 2/24
マダラチョウ科で、羽には白地に黒まだら模様。羽を広げると15cmもある大型の美しい蝶で国内では喜界島が北限とされる。



沖永良部島だより
●えらぶゆり 3/10
沖永良部島の特産品であるテッポウユリは、「えらぶゆり」と称され、約1世紀近くも栽培され、本島の経済、文化の振興に大きく寄与しています。
現在、国内切花用や花壇用、鉢植え用に全国へ出荷されています。
独特の香りと純白で清楚な花は、年代を問わず幅広く親しまれ、ご愛用頂いております。



●親子手づくり広場 2/23-24
昔から伝わる職人技や知恵を持つプロたちが集まる手塾師会が、奄美にある自然の素材を使った親子向けの手づくり広場を行います。足元に転がっているステキなシマの宝をほり出してみませんか。

イベントスケジュール 奄美の春がやってくる!

会場	イベント広場	レクチャールーム	アイランド インフォメーション 周辺	出合いの広場
日時				
2月17日(日)	11:00~15:30 与論島だより			
21日(木)				
22日(金)	9:30~16:00 ハートフル ジョイント交流	14:00~16:00 フラワーアレンジ メント教室		
23日(土)		13:00~15:00 親子手づくり広場 パート1		
24日(日)	12:00~15:00 喜界島 だより	11:00~16:30 親子手づくり広場 パート2		
25日(月)				
26日(火)	フラワー展示			
28日(木)				
3月1日(金)	12:00~16:00 大島地域食と 農のフェスタ			12:00~16:00 食と農のフェスタ 展示即売会
3日(日)	12:00~15:00 奄美の郷で サンガツサンチ			
10日(日)	10:00~15:10 沖永良部島だより			

イベント内容

入場無料

●与論島だより

出演：かりゆしバンド、浜千鳥会(島唄・八月踊り)
※先着100名様 星砂プレゼント

●フォト農美展

内容：奄美の農業農村写真展示

●ハートフルジョイント交流会

内容：フラワーコンテスト
フラワーアレンジメント体験教室
指導：宮原 麗先生
(レクチャールーム14:00~16:00)

●喜界島だより

出演：喜界島島唄愛好会(島唄)
※先着100名様 黒糖プレゼント

●親子手づくり広場 申し込みは事務局まで

指導：奄美手塾師会(各種手づくり体験)
2月23日(土)13:00~15:00 お手玉びなをつくろう(定員30名)
2月24日(日)11:00~12:00 ワラでなべつかみをつくろう(定員30名)
※ズボン着用
12:30~13:30 ナリ細工をつくろう(定員20名)
13:30~14:00 奄美の薬草とハーブ(定員なし)
14:00~15:00 竹トンボをつくろう(定員20名)
※小学生は保護者同伴
15:30~16:30 ロープワークをこなそう(定員20名)

●大島地域食と農のフェスタ

内容：宮崎緑園長講演、農林水産物展示即売、
黒毛和牛肉試食即売、新料理コンテスト受賞作品展示

●奄美の郷でサンガツサンチ

出演：藤川澄華祥教室
西和美、中村瑞希、山田梨香
七色会、紫寿音会
※ご来園の女性100名様にすてきなプレゼント

●沖永良部島だより

出演：琉球国祭太鼓沖永良部支部(エイサー)
朝日小三味線教室(島唄)
みちびき会(島唄)
奄美高校郷土文化研究部(郷土芸能全般)
※先着100名様 生花のプレゼント

※上記スケジュール内容は都合で変更されることがあります。

企画展示室

もっと知りたい田中一村写真展

(平成13年9月30日～12月4日)

写真家田辺周一氏が田中一村を撮った写真と、一村の遺品及び一村自身が撮った写真(平成13年4月遺品の整理中に偶然ネガが発見された)を展示。平成13年10月1日は田辺周一氏が約70名の観客を前に一村との思い出話を写真の解説をまじえながらギャラリートークを行い、ギャラリートーク終了後は観客から盛大な拍手が送られました。



作城妙子個展(南風の吹く日に)

徳之島出身の作家で、現在大阪在住の作城妙子氏の個展を平成13年11月6日～11日まで行いました。作城氏はここ数年「関西独立賞」を受賞するなど精力的に活動を続けています。故郷奄美の風景(特にガジュマル)を描いた作品を中心に展示を行いました。また展示期間中には奄美の郷イベント広場において、シャンソンを中心としたリサイタルコンサートを開くなど、多彩な才能を披露しました。



吉田亜弓コンサート(薔薇によせて)

名瀬市在住のクラリネット奏者吉田亜弓氏のコンサートを平成13年12月16日行いました。吉田氏は瀬戸内町政40周年・公民館30周年コンサートなどの他、地域に根ざした演奏活動を続けています。当日は吉田志賀子氏企画により、「月の光」(ドビッシー)や「もののけ姫」「聖しこの夜」など多様なジャンルの曲を披露しました。



浜田太写真展(光と風の中の奄美)

名瀬市在住の写真家浜田太氏の写真展を平成13年12月25日～平成14年1月7日にかけて行いました。浜田氏は奄美の民俗や自然を題材とした作品を主に撮っており、昨今は出身地龍郷町秋名を撮った写真集を出版するなど、精力的な活動を続けています。



(平成13年12月26日 南海日日新聞掲載)

平成14年1月10日から平成14年4月9日までの展示作品

常設展示室 1

・ハマグリ(色紙)	大正7年(1918)	10才
・書(色紙)	昭和2年(1927)	19才
・梅花図(色紙)	昭和2年(1927)	19才
・水墨梅図(軸装)	昭和2年(1927)	19才
・ソテツとツツジ(軸装)	昭和元年(1926)	18才
・藤図(軸装)	昭和2年(1927)	19才
・山水図(軸装)	大正14年(1925)	17才
・倣木米③(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・倣木米②(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・倣蟬米②(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・倣蟬米③(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・倣鉄斎②(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・倣蕪村②(軸装)	昭和22年頃(1947頃)	39才頃
・田園夕景(色紙)	昭和19年頃(1944頃)	36才頃
・牛を引く農夫(色紙)	昭和19年頃(1944頃)	36才頃
・田植え(色紙)	昭和20年頃(1945頃)	37才頃
・千葉寺風景②	昭和30年頃(1955頃)	47才頃

常設展示室 2

・ザクロ図(額装)	昭和30年頃(1955頃)	47才頃
・カケス(額装)	昭和30年頃(1955頃)	47才頃
・花とトラツグミ(額装)	昭和30年頃(1955頃)	47才頃
・素描・ザクロ(額装)	昭和30年頃(1955頃)	47才頃
・室戸岬(色紙)	昭和30年(1955)	47才
・青島の朝(色紙)	昭和30年(1955)	47才
・高千穂②(色紙)	昭和30年(1955)	47才
・平潮(色紙)	昭和30年(1955)	47才
・奄美の杜④草花と蝶(額装)	昭和40年代	
・花と鳥(額装)	昭和40年代	
・花と鳥(未完)(額装)	昭和40年代	
・花と鳩(額装)		
・熱帯魚(額装)	昭和47年頃(1972頃)	64才頃
・素描・魚③		

- ・素描・魚④
- ・素描・エビ②
- ・素描・エビ③

常設展示室 3

・奄美の杜⑨ビロウとアカショウビン	昭和37年(1962)	54才
・崖の上のアカショウビン(額装)	昭和40年代	
・パパイヤ(額装)	昭和35年(1960)	52才
・奄美の杜②サクラツツジとオオタニワタリ	昭和40年代	
・奄美の杜①ビロウ・コンロンカに蝶	昭和40年代	
・奄美の杜⑦ビロウ樹	昭和40年代	
・アダンの木(額装)	昭和48年頃(1973頃)	65才頃
・高倉のある春景	昭和35年(1960)	52才
・高倉風景(色紙)	昭和35年頃(1960頃)	52才頃
・花と蝶(色紙)	昭和40年(1965)	57才
・野生蘭と蝶(色紙)	昭和40年(1965)	57才
・花と蛾(色紙)	昭和50年(1975)	67才



▲熱帯魚 田中一村作(現在展示中)

人物デッサン教室 創作体験教室案内

期 日 平成14年3月9日(土)、3月10日(日)
講 師 西 健吉氏(二科会会員)
時 間 9:30~16:00
定 員 20名(定員を超える応募の時は抽選させていただきます。)

受講者に必要なもの

・木炭又は鉛筆(B、2B)等の描画材料一式・
スケッチブック

申 込 先

〒894-0504 鹿児島県大島郡笠利町節田1834
鹿児島県奄美パーク・田中一村記念美術館
FAX 0997-55-2613

申込方法

はがき又はFAXにて申し込みください。
電話での受付はいたしません。
(氏名、年齢、住所、電話番号を
記入の上、「人物デッサン教室」
申し込み希望とお書きください)

申込期限 平成14年3月1日(金)

問 合 先 田中一村記念美術館
西村、森永
TEL 0997-55-2635

告知

奄美パーク無料開園について
(平成14年5月12日(日))

第56回愛鳥週間「全国野鳥
保護のつどい」には、県内外
から約3千人の参加が予定され
ています。参加者に奄美パーク
の各施設をご覧いただき、奄美の特
色ある自然・文化・歴史や田中一村絵画の魅力を
広く知ってもらうため無料開園します。

奄美パークから

お知らせ

様々な企画
満載です。

NHK教育テレビ 新日曜美術館で放送

田中一村記念美術館を訪ねて
(亜熱帯の理想郷・立松和平が語る)

NHK教育テレビ新日曜美術館で、下記の日程にて
田中一村記念美術館を全国放送することになりました。
ぜひ皆様方にご覧いただけますようご案内
申し上げます。

NHK教育テレビ新日曜美術館

平成14年 2月24日(日)

午前9:00~10:00

再放送 同日

午後8:00~9:00

あなたもデビュー しませんか?

奄美パークは、奄美の豊かな自然や島
唄・八月踊り等の文化などを紹介すること
により、奄美の魅力を島内外の来園者に発信
しています。

「奄美の郷」のイベントステージでは、地域の
方々と観光客との出会いの場を提供し、交流を促
進するために、毎月第3日曜日を「奄美の郷ライ
ブステージ」として、島唄や多彩な
芸能等の発表の場に利用していただ
いています。

もちろん使用料は無料です。

発表・練習を問いません。どうぞ
お気軽にご利用ください。
ご予約は先着順になります。

お電話でもかまいませんので、お
早めにどうぞ奄美パークまで。



奄美パーク周辺地図



- 開園時間 / 9:00~18:00 (7月・8月は9:00~19:00)
入園は、閉園時間の30分前までです。
- 休 園 日 / 水曜日(祝日の場合は翌日)
(4月29日~5月5日、7月21日~8月31日は開園)
年末年始(12月30日~1月1日)
- 施設観覧料 / (奄美の郷、田中一村記念美術館共通観覧料)
大人400円、高校・大学生280円
小・中学生200円、幼児(小学生未満) 無料

●お問い合わせ

鹿児島県

奄美パーク

■奄美の郷

■田中一村記念美術館

〒894-0504 鹿児島県大島郡笠利町節田1834 Tel. 0997-55-2333 Fax. 0997-55-2612

<田中一村記念美術館> Tel. 0997-55-2635 Fax. 0997-55-2613